

VI 村の人々の生活のうつりかわり

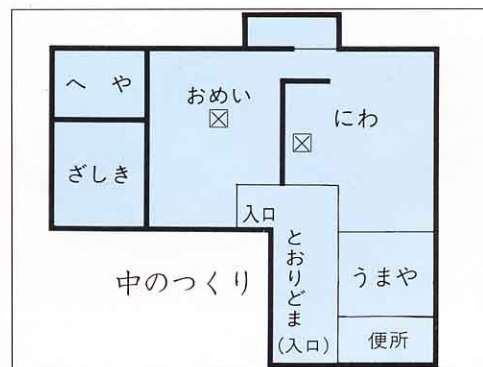
★ 村の人々の生活は、およそ100年ぐらいの間にどう変わってきたのでしょうか。家のつくり、^{どうぐ}道具などについてむかしの人に聞いたり、見学したりしてしらべてみましょう。また、むかしの人々の生活のちえや苦勞がよくわかります。

1 家のつくりのうつりかわり

村には、古くから農家の住宅、^{じゅうたく}伝統的な「^{まが}曲り屋」がのこっています。また、今でもその家がつかわれています。曲り屋は、雪国だけの^{とくべつ}特別なたてものです。雪が多くつもる地いきでは、ふりつもった雪でたてものがこわれないように、かやや落としこみの雪がこいで家をまもります。また、屋根の雪の重みにたえて、その雪を遠くへ落とすためのふかいひさしやそれをささえるうで木などにくふうしてあります。



曲り屋



曲り屋の中のつくり